

【Alusar the Spy】

説明

解説

■ 神殿

嵐の神殿。小神。

■ 称号

“ 密偵 ”

■ 概略

アルサリング種アリンクスの祖神。物事の調査に優れた神。

その姿は小さく真っ黒で、望めば何者の後も跡をつけられ、そうして多くの秘密を手にした。それはイェルムの宮殿に忍び込み、オーランスが皇帝を殺害するのを目撃し、イェルムがどこに姿を隠したのかを見届けたほどである。

業績

・（その神のなした業績を一行で書き表そう。その業績は単独で記事にしよう）

近親

■ 両親

父親はインキン。

母親は闇の中の目。

■ 兄弟姉妹

同父兄弟に、“追い駆け屋” ヘヴレン、“狩人” ガヴレン、“鼠獲り” ムルニがいる。

参考文献

- ・『Strom Tribe』 p.187
- ・『Anaxial's Roster』 p.37